

凡例 日日時 期間 場所 内容 対象 講師 費用 定員 持ち物 申し込み 提出先 その他 問い合わせ

※特に記載のない場合、申込時間は開庁日の午前8時30分から午後5時15分まで。

# お知らせ

## 2019年度ごみ・資源物 収集カレンダー等の配布

〔TEL 71・2490 FAX 72・3176〕

2019年度「ごみ・資源物収集カレンダー」、「家庭用資源物・ごみ出し方の手引き」の改訂版を新聞折り込みやポスティング等で各家庭に配布します。また、配布日以降であれば廃棄物対策課（2階6番窓口）および各支所で入手できます。

適正なごみの分別収集にご理解・ご協力をお願いします。

●配布日（1週間程度かかります）  
▽出し方の手引き 2月20日（水）以降  
▽カレンダー 3月6日（水）以降

## リサイクル自転車の販売

〔TEL 71・2490 FAX 72・3176〕

自転車整備士が修理再生した再利用自転車を抽選販売します。

日 3月2日（土）  
※受付（午前9時～10時）終了後抽選販売を行います  
〔場〕掘金多目的屋内運動場（常念ド

（ム）  
費 自転車代金500～7000円程度（幼児用のもの以外は防犯登録料およびTSマーク料金（賠償責任保険）を含みます）  
申 不要  
注意 事項 自転車は新品ではありません。購入時に車両を確認してください。返品はできません。

## 市里山再生計画 さとぶろ。フォーラム2019

〔TEL 71・2432 FAX 71・2507〕

市里山再生計画の取り組み「さとぶろ。」の活動を紹介するフォーラムを開催します。「里山の達人」をテーマに、里山をフィールドに活動する皆さんにお話しいただきます。

日 3月9日（土）  
午後1時～4時（開場 正午）  
〔場〕市役所4階大会議室

内 ▽「里山の達人」座談会  
▽「ツミキノチカラ」建築士会  
全国大会最優秀賞受賞報告

▽さとぶろ。活動の紹介  
▽積木ワークショップ  
▽おでかけ図書館 ほか  
費 無料 申 不要



## 連載

### 手話を覚えてみよう！第3回「どうしましたか」「わかりました」

連載3回目のキーワードは「どうしましたか」「わかりました」の2つです。困っている人を見かけたら手話で「どうしましたか」と積極的に話しかけてみましょう。内容がわかったら「わかりました」と返事をする事で、耳の聞こえない人は安心できます。  
〔場〕福祉課障がい福祉担当 TEL 71・2251 FAX 71・2328

#### 👉 どうしましたか（何）



「何」  
人差し指を立てて体の前で左右に振ります。

#### 👉 わかりました



「わかる」  
手を胸にあて、そのまま胸のつかえがおりるイメージで手を降ろします。

📎 要約筆記をご存知ですか？  
講演会や会議などの音声を、文字として書いて伝える方法です。スクリーンに文字を映し出す方法や直接パソコンに打ち込む方法、その他にノートに書いて伝えるノートテイクなどがあります。皆さんも講演会等で見かけたことがあるのではないのでしょうか。



## スプレー缶排出時の事故防止

昨年12月、札幌市で大量のエアゾール製の内容物が屋内で噴射され、これに引火したことが原因とみられる爆発事故が発生しました。スプレー缶の排出による同様の火災や事故を防ぐため次のことに気を付けましょう。

- 注意事項  
①製品を最後まで使い切る。  
②缶を振って音を確認するなど、充填物が残っていないことを確認する。  
③ガス抜きキャップがある製品は、火気のない風通しの良い屋外でキャップを使用して充填物を出し切る。  
④ごみ出しルールを守って廃棄する。

〔他〕適切な取り扱いおよび廃棄方法は（一社）日本エアゾール協会HPに掲載されています。

〔問〕お近くの消防署へ

## 宝くじの助成金で備品を整備

豊科地域成相区自治会では、公益財団法人長野県市町村振興協会の「地域活動助成事業」を活用し、初市で使用する神輿を修繕しました。

この助成事業は、市町村振興宝くじの収益金を財源とし、宝くじの社会貢献広報事業の一環として、市町村の明るく住みよいまちづくりの推進に役立っています。

〔場〕地域づくり課まちづくり推進係  
TEL 71・2494 FAX 72・3176



## 精神保健福祉講座「風とおしの良いコミュニケーションを！」

精神障がいのある人の家族会である「三郷にに八・芽吹き会」による「風通しの良い会話」をしていくことの大切さと具体的方法を学ぶ講座を2日間に渡って開催します。

- 日 講座「暮らしのセミナー」 3月9日（土）午後2時～4時 対象 精神障がいのある当事者  
日 講座「基調講演・お困りごと相談などの暮らしのセミナー」 3月10日（日）午前10時～午後4時 対象 精神障がいのある人の家族・支援者

〔場〕豊科公民館中会議室（9日）、大会議室（10日） 〔講〕高森信子さん（SSTリーダー）  
※SST（ソーシャルスキルトレーニング）…日常生活上のコミュニケーションの方法を集団で学習していくこと

費 無料 申 不要

〔場〕福祉課障がい福祉担当 TEL 71・2251 FAX 71・2328、三郷にに八・水谷さん TEL 090・9664・7361